

# 令和6年度事業計画書

## I 肢体不自由児の福祉を増進する事業

### 1 肢体不自由児への理解と療育思想を広く県民に普及する事業

#### (1) 「友情・愛の絵はがき」「クリアファイル」「コラボセット」等事業（継続）

支出予算： 747,000円 （令和5年度支出予算： 743,000円）

収入予算： 1,895,000円 （令和5年度収入予算： 1,707,000円）

（福）日本肢体不自由児協会（以下「日肢協」と表記）及び各道府県肢体不自由児協会の主唱で、毎年11月中旬から1か月間全国的に展開される「手足の不自由な子どもを育てる運動」の一環として、肢体不自由児・者に対する理解及び療育思想の一層の普及促進を目的に寄付を募る。

当協会においては、8月～12月末まで実施することとしており、独自にトッキッキ柄のクリアファイルとレルヒさん柄のクリアファイル（共にA4サイズ）を作成し、肢体不自由児・者への理解及び療育思想の普及啓発を図るとともに、事業財源の確保に努める。

また、令和2年度から継続して行っている、（公財）千葉県肢体不自由児協会及び群馬県肢体不自由児協会が作成したクリアファイル（千葉県：チーバくん、群馬県：ぐんまちゃん）を同封したコラボセットを令和6年度も継続し、寄付金の増加を図る。

#### 返礼予定数

##### 【友情・愛の絵はがき】

@100（日肢協作成）

600組返礼予定

（令和5年度実績見込み：592組、令和4年度実績：664組）

##### 【トッキッキA4クリアファイル】

@150（千葉県・群馬県には@60で提供）

4,900枚返礼予定

##### 【レルヒさんA4クリアファイル（A柄）】

@150（新潟県内バラで返礼、群馬県には@60で提供）

4,700枚返礼予定

##### 【レルヒさんA4クリアファイル（B柄）】（コラボセット分）

1,600枚返礼予定

【コラボセット】

@500

1,600セット返礼予定

【コラボセット内容】

令和6年度「チーバくんA 4クリアファイル」	×1枚
令和6年度「ぐんまちゃんA 4クリアファイル」	×1枚
令和6年度「レルヒさんA 4クリアファイル（B柄）」	×1枚
<u>令和6年度作成「レルヒさんメモ帳」</u>	<u>×1個</u>

合計4点を1セットに袋詰めして、本来600円のところ500円で返礼

(令和5年度実績見込み：1,550セット売上（クリアファイル3枚、レルヒさんメモ帳1個で500円セット))

クリアファイル頒布予定数

(枚)

	令和4年度実績	令和5年度実績見込み	令和6年度予定			
				トッキッキ (バラ返礼分)	レルヒさんA柄 (バラ返礼分)	レルヒさんB柄 (コラボ分)
新潟	7,263	6,600	6,700	2,400	2,700	1,600
群馬	4,600	4,000	4,000	2,000	2,000	
千葉	1,000	450	500	500		
				4,900	4,700	1,600

・令和6年度の群馬・千葉については、各県に確認し、予定数を計上。

(2)「愛のタオル」事業（継続）

支出予算：12,046,000円（令和5年度支出予算：11,881,000円）

収入予算：16,720,000円（令和5年度収入予算：16,720,000円）

肢体不自由児に対する理解及び愛護療育思想の一層の普及啓発を図ることを目的に寄付を募り、寄付協力者に対して「愛のタオル」を頒布し、肢体不自由児への理解と療育思想の普及を図るとともに、事業財源の確保に努める。令和5年度同様、ナセンタオルは1口250円、フェイスタオルは1口500円で返礼する。

令和5年度に当協会のX（旧 Twitter）アカウントを開設し随時更新しているが、愛のタオルやコラボセットなどの個包装の袋に、当協会のXのアカウントとホームページのQRコードを掲載したシールを貼り、寄付者の方々に閲覧やフォローを促すことで、当協会の活動の更なる理解の促進に周知に努める。

当協会のX（旧 Twitter）アカウント

@sinsikyou



令和6年度	レルヒさんフェイスタオル @500	15,000本
返礼予定数	トッキッキナセンタオル @250	18,000本
	<u>オリジナルナセンタオル @250</u>	<u>19,000本</u>
	合計	52,000本
令和5年度実績	レルヒさんフェイスタオル	15,603本
(見込み)	トッキッキナセンタオル	17,015本
	<u>うさぎ柄ナセンタオル</u>	<u>17,873本</u>
	合計	50,491本

【令和6年度返礼品一覧】 ※返礼単価は令和5年度と同じ

①レルヒさんフェイスタオル	1枚	500円
②トッキッキ柄ナセンタオル	1枚	250円
③オリジナル柄ナセンタオル	1枚	250円
④絵はがき	1組	100円
⑤トッキッキA4クリアファイル	1枚	150円
⑥レルヒさんA4クリアファイル(A柄)	1枚	150円
⑦コラボセット	1セット	500円

(レルヒさん(B柄)・チーバくん・ぐんまちゃんクリアファイル各1枚、レルヒさんメモ帳1個)

### (3) 肢体不自由児・者の書、絵画、写真などの作品展開催事業 (「ふれ愛作品展」の開催事業(継続))

予 算 698,000円 (令和5年度予算 658,000円)

全国の「肢体不自由児・者の美術展」、「肢体不自由児・者のデジタル写真展」の入賞作品や県内の肢体不自由児を中心とした障害児・者の書、絵画、写真等の作品を展示し、肢体不自由児・者の生きがいの増進と一般の人々の肢体不自由児・者に対する理解の促進、療育思想の普及を図る。

令和6年度も令和5年度と同様に、アオーレ長岡(長岡市役所)及び新潟ふるさと村での2会場で開催し、肢体不自由児・者への理解の普及啓発を図る。

#### 【新潟ふるさと村(新潟市)】

期 日：令和6年9月20日(金)～9月29日(日)

展示場所：新潟ふるさと村 ファイブワンいいね!新潟館(1Fホール)

展示作品：第42回「肢体不自由児・者の美術展」入選作品及び県内在住の入賞者の作品

肢体不自由児・者のデジタル写真展入選作品

県内在住の肢体不自由児・者の作品

**[アオーレ長岡（長岡市）]（※長岡市福祉課と共催予定）**

期 日：令和6年10月7日（月）～10月11日（金）

展示場所：アオーレ長岡 西棟1階 ホワイエ

展示作品：新潟ふるさと村会場と同じ

**(4) 援護活動が顕著な者等を表彰する事業（肢体不自由児援護表彰事業（継続））**

**予 算 306,000円（令和5年度予算 218,000円）**

肢体不自由児に対する援護、療育思想の普及啓発を図り、援護活動を推進するため、障害にも負けず勉学や療育に励み、他の児童、生徒の模範となる肢体不自由児、肢体不自由児の友を助け、励ましながら共に学んだ児童・生徒・学級、肢体不自由児の療育・指導に顕著な功績のあった者及び肢体不自由児の保護者として他の模範となる努力や研鑽の著しい者を表彰する。

被表彰者 各区分2～3名程度（合計10名程度）

- 区分① 身体の障害にも負けず、勉学や療育に励んだ肢体不自由児で、他の児童・生徒の模範になる者
- 区分② 肢体不自由児の友を3年以上にわたり助け、励ましながら共に学んだ児童・生徒（小・中・高校生）・学級（前課程からの継続年数を含む）
- 区分③ 長年にわたり、肢体不自由児の療育、指導に顕著な功績のあった者
- 区分④ 肢体不自由児の保護者として、他の模範となる努力や研鑽をした者

表彰式 2月頃（予定）

場 所 県庁（秘書課 第二応接室）

**2 肢体不自由児に対して奨学金を給付する事業（肢体不自由高等学校奨学生採用事業（継続））**

**予 算 760,000円（令和5年度予算 732,000円）**

一般の高等学校に在学している肢体不自由児の修学活動を支援するため、奨学金を給付し（返済不要）、勉学の意欲を助長するとともに、肢体不自由児の健全な育成を図る。令和6年度継続見込みは4名。

（過去5年の奨学生採用実績の平均人数は10名）

給付予定人数	12人（令和5年度実績 4人）
奨 学 金	1人 60,000円（令和5年度と同額）
通信運搬費、印刷費等	40,000円

### 3 肢体不自由児の生活向上のための講習会等の開催事業

#### (1) ボランティア講習会開催事業（継続）

予 算 250,000円（令和5年度予算 77,000円）

肢体不自由児に対する理解と療育思想の普及を図り、肢体不自由児の生活の向上に資するため、県内の各大学、短大、専門学校及び高等学校の学生に周知し講習会を実施する。

なお、イベント企画事業者等に運営を委託し、事業継続のための運営体制を整える。

開催回数	年1回
会 場	新潟市産業振興センター 中会議室（予定）
参加人数	30～50名程度（予定）
イベント実施委託費	150,000円
印刷費、通信運搬費等	100,000円

#### (2) 研修会開催事業（新規）

予 算 250,000円（令和5年度予算 0円）

障害児施設の従事者や保護者等を対象に、iPad等のICT機器を使用した肢体不自由児とのコミュニケーション方法について学ぶ講習会を実施する。

対面での開催とし、実際にICT機器を体験しながら操作法を学ぶことで、ICT機器による意思疎通手段の拡充、日常生活における利便性向上の可能性を知ってもらい、肢体不自由児に対するICT支援の促進を図る。

開催回数	年1回
会 場	新潟市産業振興センター 中会議室（予定）
参加人数	30～50名程度（予定）
イベント実施委託費	150,000円
印刷費、通信運搬費等	100,000円

### 4 肢体不自由児に生活の意欲と活力を与える活動、団体への助成事業

#### (1) 肢体不自由児を激励するイベントに助成する事業（肢体不自由児激励事業（継続））

予 算 522,000円（令和5年度予算 514,000円）

肢体不自由児の生活に意欲と活力を与えることを目的に、保護者団体が行う各種イベント等の事業に対し助成を行い、その活性化を図る。

交付予定	10 団体	(令和 5 年度実績 8 団体)
1 団体当たり	50,000 円以内	(令和 5 年度と同額)
印刷費、通信運搬費等	22,000 円	

**(2) 学生ボランティアサークルに助成する事業(学生ボランティアサークル助成事業)**  
(継続)

**予 算 110,000円 (令和 5 年度予算 110,000円)**

肢体不自由児を含む支援活動を行っている学生ボランティアサークルに対し活動費の助成を行い、肢体不自由児の援護の活性化を図るとともに、学生ボランティアサークルの強化を図る。

交付予定	2 サークル	(令和 5 年度実績 0 サークル)
1 サークル当たり	50,000 円	(令和 5 年度と同額)
印刷費、通信運搬費等	10,000 円	

**(3) 肢体不自由児休日等支援事業 (継続)**

**予 算 54,000円 (令和 5 年度予算 54,000円)**

肢体不自由児が休日や長期休暇期間において、自主性・社会性等を培う場を提供し、有意義な休日を送れるよう、新潟県立東新潟特別支援学校の生徒を対象に、大学生などのボランティアが企画・運営するレクリエーションを開催する事業として、新型コロナウイルス感染症流行前は年 6 回分を計上していたが、令和元年度 2 月から 5 年間、休止している。活動再開を見込んで、令和 5 年度と同額の予算を計上している。

**(4) 障害者スポーツ参加促進事業 (継続)**

**予 算 1,256,000円 (令和 5 年度予算 1,052,000円)**

**ア.【スポーツ大会観戦等に助成する事業】**

**予 算 190,000円 (令和 5 年度予算 35,000円)**

肢体不自由児とその介助者等を対象に、アルビレックス新潟のサッカー観戦チケットを無償で配布し観戦していただくことで、スポーツへの関心を育み、スポーツに参加する意欲を高め、障害者の積極的な社会参加を図る。

これまで、案内を特別支援学校、障害児関係施設、父母の会に送っていたが、各小・中学校に通っている肢体不自由児も参加出来るよう案内を拡充し、支援を広げるため、通信運搬費や印刷費を増加して計上している。

(チケットは新潟県障害者スポーツ協会を通じて、新潟県信用農業協同組合連合会から提供を受けている。)

交付予定	5 試合×11 席
印刷費、通信運搬費	170,000 円
委託費	20,000 円（封入作業）

#### イ.【スポーツ用品等購入に助成する事業】

**予 算 1,066,000円（令和5年度予算 1,017,000円）**

障害者が利用可能なスポーツ施設（社会福祉施設を含む）や障害者の支援団体、NPO 法人などに対して、肢体不自由児・者が参加できるスポーツ用具の購入費用に助成を行い、障害者スポーツの普及・啓発を図るとともに、障害者スポーツへの参加を促進する。

交付予定	10 団体（令和5年度実績5 団体）
1 団体当たり	100,000 円以内（令和5年度と同額）
印刷費、通信運搬費等円	66,000 円

#### (5) 肢体不自由児関係団体支援事業（継続）

**予 算 420,000円（令和5年度予算 412,000円）**

#### ア.【日本筋ジストロフィー協会に助成する事業】

**予 算 101,000円（令和5年度予算 101,000円）**

心身障害者の福祉の増進のため活動を行っている、日本筋ジストロフィー協会新潟県支部に対して活動費等の助成を行い、団体の活動強化、育成強化を図ることにより、肢体不自由児・者への支援を促進する。

交付予定	3 サークル（令和5年度実績3 サークル）
助成額（合計）	100,000 円（令和5年度と同額）
通信運搬費等	1,000 円

#### イ.【車椅子等購入助成事業】

**予 算 166,000円（令和5年度予算 301,000円）**

車椅子を必要とする施設や学校（公立を除く）に希望を取り、1台5万円を上限として当協会より購入助成金を交付することとしているが、車椅子購入を希望する申請が減っているため、これまで6台としていた交付予定を3台に減らしている。

交付予定	3 台（令和4、5年度実績0 台）
助成額（合計）	150,000 円（令和5年度300,000 円）
印刷費、通信運搬費等	16,000 円

#### ウ.【肢体不自由児者助成事業】

予 算 153,000円 (令和5年度予算 251,000円)

関係団体支援事業の一環として、助成を希望する地区の父母の会に助成を行う。

交付予定	3地区 (令和5年度実績4地区)
1地区当たり	50,000円以内 (令和5年度と同額)
通信運搬費等	3,000円

#### (6) 社会参加交流体験研修事業 (継続)

予 算 33,000円 (令和5年度予算 33,000円)

肢体不自由児の社会参加促進、社会交流の向上を目的に事業を行えるよう、肢体不自由児の保護者等を対象に、研修会を実施する。

開催回数	年1回
会 場	新潟ふれ愛プラザ (予定)
助成額	30,000円 (令和5年度助成額 21,189円)
振込手数料等	3,000円

#### (7) 「ふれあいの集い」開催事業 (継続)

予 算 1,105,000円 (令和5年度予算 976,000円)

肢体不自由児と地域の小・中学生の交流を通じて障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の理念の普及を図るとともに、肢体不自由児への理解と心のバリアフリーの育成を図ることを目的に、スポーツ教室やレクリエーション等を行う。

なお、令和5年度にモデル事業として開催した車椅子バスケットボールと車椅子ダンスは、レクリエーションを通じて障害や福祉への興味や理解の促進を図る体験事業であったため、令和6年度も継続して、車椅子バスケットボールチームの新潟WBCと、車いすダンススポーツ連盟新潟県支部と協力し、それぞれ事業を行う。(車椅子バスケットボールと車いすダンス連盟は、委託事業として事業を実施したいとのこと)

#### ア.【チェアスキー・バイスキー教室】

開 催	年2～3回 (予定)
参加予定者	小・中学校の生徒及び肢体不自由児 (予定) (新潟県内の小・中・特別支援学校に参加を募る)
開催場所	赤倉観光リゾートスキー場 (予定)
主催団体	新潟県チェアスキー協会



#### イ. 【車椅子バスケットボール体験事業】

開催	年3回（予定）
参加予定者	小・中学校の生徒及び肢体不自由児（予定） （新潟県内の小・中・特別支援学校に参加を募る） 新潟 WBC（車椅子バスケットボールチーム）
開催場所	新潟ふれ愛プラザ（新潟市）、長岡市、十日町市（予定）
委託先	新潟 WBC

#### ウ. 【車椅子ダンス体験事業】

開催	年1～2回（予定）
参加予定者	小・中学校の生徒及び肢体不自由児（予定） （新潟県内の小・中・特別支援学校に参加を募る） 車いすダンススポーツ連盟 新潟県支部所属者
開催場所	吉田産業会館（燕市）（予定）
委託先	車いすダンススポーツ連盟 新潟県支部

## II 役員会等

- 1 監事会 5月に開催。決算の監査を行うほか、理事会に出席して、評議員会に提出すべき議案及び書類について監査する。
- 2 理事会 5月に決算、3月に予算を審議する通常理事会のほか、必要に応じ随時開催する。
- 3 評議員会 5月に決算審議の定時評議員会、3月に予算審議の臨時評議員会を開催するほか、役員を選任など必要に応じ随時開催する。

### Ⅲ その他法人会計に関わる事業

#### (1) ホームページの管理（継続）

予 算 476,000円（令和5年度予算 336,000円）

当協会のホームページを随時更新し、事業内容の周知に努めるとともに、各種事業の参加促進及び療育思想の普及に努める。

これまで、各種イベント事業の参加が、メール・FAX・郵送等で申込の受付を行っていたが、当協会のホームページにパソコンやスマートフォンから簡単に申込み出来るようシステムを追加し、参加申込みにかかる負担を軽減することで、各種イベントの参加率を上げるべく、ホームページの改修を行う。

また、ホームページの年間保守管理費に加え、不定期に行われる、ホームページサーバーのアップグレードに対応するため、予備費としてバージョンアップ費用を計上している。

イベント申し込みフォーマット作成費：	140,000円（単年度）
寄付金申し込みフォーマット年間保守管理費：	80,000円（毎年、以下同）
寄付金申し込みフォーマット減価償却費：	1,000円
ホームページ年間保守管理費：	80,000円
ドメイン使用料及びサーバー使用料、振込手数料等：	20,000円
ホームページソフトウェア減価償却費：	5,000円
不定期なバージョンアップ対応に対する費用：	150,000円（予備）

URL：<https://www.shinshikyo.org/>



（協会HP）

#### (2) 関東ブロック肢体不自由児協会連絡協議会

予 算 40,000円（令和5年度予算 40,000円）

令和6年度は茨城県で関東ブロック肢体不自由児協会連絡協議会（千葉県・群馬県・神奈川県・茨城県・埼玉県・新潟県）を開催する予定。各県の取り組みや財政状況、運営上の課題等を情報共有し、協会の安定的な運営等について協議する。

#### (3) 当協会内部規程の見直しについて

予算 242,000円（令和5年度予算 242,000円）

規程の運用について、引き続き検討を行う。